



前半が山岳ルートになっているように見えて実はそうでもありません。全体的に快走路になっています。走りやすい道で気持ち良く走れますが、簡単かといえばそうではありません。タイトルを回収するためにグロスで17km/hで朝を迎えるかそれとも日中の暑さが本格的になる前に走り終えるのか、残酷な二択が待ち構えています。とはいえ、完走後の祝杯は格別でしょう。頑張ってください。



スタート～天橋立

スタートは19時の敦賀駅、まだ帰宅の人の往来があります。ですが、国道27号を跨ぎ、ヨーロッパ軒を越えると混雑は解消されるでしょう。敦賀市街地は道が少し荒れています。スタート直後からバンク、なんてことはないように注意して走行してください。ウォーミングアップの関峠を登るとしばらく緩やかなダウンヒルになります。高速道路からの合流があるので自動車の動きは必ずチェックしてください。多少のアップダウンをこなすと海岸線に出ます。ここからは鹿達、野生動物の世界です。ただ小浜までは夜も浅い時間、自動車の往来があるのであまり心配ないかもしれません。問題は名田庄以降です。試走中、宮津市に入るまでで美山で1回、綾部市で1回、鹿に遭遇しました。1回は当たらずに済んだだけと言えるくらい肉薄しました。鹿でなくてもウサギや猫などもいます。効果のほどはわかりませんが熊鈴の用意はあった方がいいかもしれません。また、PC1から名田庄の道中のファミリーマートを最後にしばらくコンビニはありません。道の駅名田庄に自販機がありますが、コンビニは109km付近までありません。しっかり補給をしてください。また、PC3にはイトインスペースがあります。

天橋立～ゴール

先程も注意喚起しましたが、宮津市に入っても鹿は出ます。天橋立自体では遭遇しませんでした。国道178号の往復中3回は遭遇しました。民家があるからと油断は決してしないようにしましょう。国道178号の途中にあるローソンはイトインスペースがあります。戻ってくると約200km、PC3までは60kmあります。活用するのも良いのではないのでしょうか。念仏峠を越えて舞鶴に入るとようやく野生動物とはさようならです。夜が明けると今度は自動車の往来が増えます。国道27号はあまり道幅がありません、事故に気を付けてください。また、舞鶴の市街地はそこそこ道が荒れています。不用意に段差など踏まないようにしましょう。宮津市、舞鶴市には自転車通行禁止区間があります。キューシートを確認して必ず回避してください。天橋立にある工事信号は自転車は免除です。といえ、安全な通行のために信号に従うのもサイクリストの心構えとして良いかもしれません。



年々野生動物への恐怖をこじらせています、高橋です。今回もいきなり視界の横に鹿が出てきて民家の立ち並ぶ美山で悲鳴をあげてスプリントしてしまいました。走行中、そういや、あさの橋立ってサブタイだったなーと参考グロスがサブタイ回収に合わせてあることによりようやく気付いて納得してました。うまいことできてますね。思った以上に快走路で当初からグロス20で10時に戻ることにしか考えてませんでした。でも脚が早い人も小浜で朝食食べれるチャンスありますよ、ワンチャンあります。とにかく安全と眠気に気を付けて楽しんでくださいね。